

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	名古屋平成看護医療専門学校
設置者名	学校法人平成医療学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護学科	夜・通信	255 時間	240 時間	
	理学療法学科	夜・通信	330 時間	320 時間	
	柔道整復学科	夜・通信	270 時間	240 時間	
	はり・きゅう学科	夜・通信	265 時間	240 時間	
文化・教養専門課程	アスレティックトレーナー学科	夜・通信	165 時間	160 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

シラバス等の配布

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	名古屋平成看護医療専門学校
設置者名	学校法人平成医療学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて公開している。 https://www.heisei-iryo.ac.jp/disclosure/
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	有限会社エビススポーツ マッサージ副社長 (1992. 6. 3～2008. 5. 31) 株式会社エビススポーツ マッサージ社長 (2008. 6. 1～)	2001. 4. 1～ 2025. 3. 31	企画・調整
非常勤	オリエントメディカル サービス株式会社取締役 (2011. 8. 31～) 学校法人福寿会理事 (2020. 4. 1～2023. 3. 31)	2020. 4. 1～ 2026. 3. 31	産学連携
非常勤	株式会社テックス代表 取締役(1998. 4. 1～) 学校法人福寿会理事 (2001. 2. 26～2023. 3. 31)	2023. 4. 1～ 2025. 3. 31	産学連携
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	名古屋平成看護医療専門学校
設置者名	学校法人平成医療学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 授業計画書(シラバス)は、授業担当者が作成している。 本校指定の様式に講義回数・教科書・参考文献・評価基準等を明記する。	
授業計画書の公表方法	学生便覧・シラバス等の配布
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) (1) 評価基準を設定し、シラバスに記載する。 (2) 評価基準は出席状況、レポート、定期試験等から担当教員が設定する。 (3) 成績評価が不十分な者は再試験を行う。 (4) 各科目において出席数が総授業数の2/3を超えるものとする。 (5) 学科ごとに校長、学科長、教員による進級判定会議・卒業判定会議を行い、単位認定する。	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各科目の単位認定試験や小テストの結果、授業参加態度、出席状況、課題の評価や提出状況を総合し、優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)の4段階で評価する。</p> <p>また各期と学年ごとにGPAとして評価する。GPAの計算方法は、各科目の成績評価のそれぞれにグレードポイント(優評価11ポイント、良評価7ポイント、可評価4ポイント、不可評価0ポイント)をつけ、それに各単位数をかけて足した合計点を総単位数(履修登録単位の総数)で割ってスコア化している。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	学生便覧に記載
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業の判定基準は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業に必要な単位をすべて取得していること。 ・学納金および諸経費を期限までに完納していること。 <p>卒業判定会議を開催し、審査のうえ、校長が卒業を認定する。上記の基準を満たさない者は留年となる。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	学生便覧に記載

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	名古屋平成看護医療専門学校
設置者名	学校法人平成医療学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.heisei-iryo.ac.jp/disclosure/
収支計算書又は損益計算書	https://www.heisei-iryo.ac.jp/disclosure/
財産目録	https://www.heisei-iryo.ac.jp/disclosure/
事業報告書	https://www.heisei-iryo.ac.jp/disclosure/
監事による監査報告（書）	https://www.heisei-iryo.ac.jp/disclosure/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
医療		専門	看護学科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
3年	昼	3,060 単位時間	2,025 単位時間		1,035 単位時間			
			3,060 単位時間 / 単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
120人		118人	0人	10人	64人	74人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 「授業目的・目標」に沿って、授業計画を授業担当者が作成する。講義回数・教科書・参考文献・到達目標・評価基準等を明記する。
成績評価の基準・方法
（概要） 各科目の単位認定試験や小テストの結果、授業参加態度、出席状況、課題の評価や提出状況を総合し、優（100～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下）の4段階で評価する。
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業・進級判定会議を開催し、審査のうえ、校長が卒業・進級を認定する。
学修支援等
（概要） 補講・再試験を実施する。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
39人 (100%)	1人 (2.6%)	34人 (87.2%)	4人 (10.3%)
(主な就職、業界等) 病院、クリニック等			
(就職指導内容) 個別指導、面接指導、ビジネスマナー教育、履歴書指導、セミナー等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師・専門士			
(備考)（任意記載事項）			

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		専門課程	理学療法学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,450 単位時間	1,230 単位時間	1,050 単位時間	1,170 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
		3,450 単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
125人		91人	0人	6人	47人	53人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 「授業目的・目標」に沿って、授業計画を授業担当者が作成する。講義回数・教科書・参考文献・到達目標・評価基準等を明記する。
成績評価の基準・方法
（概要） 各科目の単位認定試験や小テストの結果、授業参加態度、出席状況、課題の評価や提出状況を総合し、優（100～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下）の4段階で評価する。
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業・進級判定会議を開催し、審査のうえ、校長が卒業・進級を認定する。
学修支援等
（概要） 補講・再試験を実施する。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
10人 (100%)	人 (%)	10人 (100%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 病院、クリニック等			
(就職指導内容) 個別指導、面接指導、ビジネスマナー教育、履歴書指導、セミナー等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 理学療法士、高度専門士			
(備考)（任意記載事項）			

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		専門課程	柔道整復学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2,805 単位時間	1,560 単位時間	525 単位時間	180 単位時間	0 単位時間	540 単位時間
		2,805 単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
90人		62人	0人	6人	13人	19人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>(概要)</p> <p>「授業目的・目標」に沿って、授業計画を授業担当者が作成する。講義回数・教科書・参考文献・到達目標・評価基準等を明記する。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>(概要)</p> <p>各科目の単位認定試験や小テストの結果、授業参加態度、出席状況、課題の評価や提出状況を総合し、優（100～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下）の4段階で評価する。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>(概要)</p> <p>卒業・進級判定会議を開催し、審査のうえ、校長が卒業・進級を認定する。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <p>補講・再試験を実施する。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
12人 (100%)	人 (%)	10人 (83.3%)	2人 (16.7%)
(主な就職、業界等) 接骨院、クリニック等			
(就職指導内容) 個別指導、面接指導、ビジネスマナー教育、履歴書指導、セミナー等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 柔道整復師、専門士			
(備考)（任意記載事項）			

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		専門課程	はり・きゅう学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2,665 単位時間	1,885 単位時間	150 単位時間	180 単位時間	0 単位時間	450 単位時間
		2,665 単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		120人	0人	10人	8人	18人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 「授業目的・目標」に沿って、授業計画を授業担当者が作成する。講義回数・教科書・参考文献・到達目標・評価基準等を明記する。
成績評価の基準・方法
（概要） 各科目の単位認定試験や小テストの結果、授業参加態度、出席状況、課題の評価や提出状況を総合し、優（100～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下）の4段階で評価する。
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業・進級判定会議を開催し、審査のうえ、校長が卒業・進級を認定する。
学修支援等

(概要) 補講・再試験を実施する。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
23人 (100%)	人 (%)	20人 (87.0%)	3人 (13.0%)
(主な就職、業界等) 鍼灸院、美容鍼灸サロン等			
(就職指導内容) 個別指導、面接指導、ビジネスマナー教育、履歴書指導、セミナー等			
(主な学修成果（資格・検定等）) はり師、きゅう師、専門士			
(備考)（任意記載事項）			

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		専門課程	アスレティックトレーナー学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,740 単位時間	840 単位時間	630 単位時間	270 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
		1,740 単位時間					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
50人		31人	0人	4人	27人	31人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
(概要) 「授業目的・目標」に沿って、授業計画を授業担当者が作成する。講義回数・教科書・参考文献・到達目標・評価基準等を明記す
成績評価の基準・方法
(概要) 各科目の単位認定試験や小テストの結果、授業参加態度、出席状況、課題の評価や提出状況を総合し、優（100～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）、不可（59点以下）の4段階で評価する。
卒業・進級の認定基準

(概要) 卒業・進級判定会議を開催し、審査のうえ、校長が卒業・進級を認定する。
学修支援等
(概要) 補講・再試験を実施する。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
16人 (100%)	7人 (43.8%)	4人 (25.0%)	5人 (31.3%)
(主な就職、業界等) フィットネスジム、スポーツジム、スポーツチーム等			
(就職指導内容) 個別指導、面接指導、ビジネスマナー教育、履歴書指導、セミナー等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、専門士			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
423人	37人	8.7%
(中途退学の主な理由) 進路変更、学業不振、学費未納		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による定期的な面談、カウンセラーによる相談を行っている。 学費の工面が困難な学生に対しては奨学金等の案内を行っている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	250,000 円	920,000 円	470,000 円	施設・設備費、実習費
理学療法 学科	250,000 円	920,000 円	430,000 円	施設・設備費、実習費
柔道整復 学科	250,000 円	870,000 円	400,000 円	施設・設備費、実習費
はり・き ゆう学科	250,000 円	870,000 円	400,000 円	施設・設備費、実習費
アスレテ ィックト レーナー 学科	150,000 円	620,000 円	400,000 円	施設・設備費、実習費
修学支援 (任意記載事項)				
本校在校生および卒業生が本校の他学科に進学する場合や、AO 入試合格者が入学する場合には学費の支援がある。(他にも支援制度あり)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
ホームページにて公開している。 https://www.nheisei.ac.jp/publication/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<p>校長直属の委員会として、学校関係者評価委員会を設置愛、「学校自己点検・評価報告書」および「授業科目等の概要」について企業等の外部委員を交えることにより様々な観点から客観性・透明性の高い評価を行う。その評価・結果を元にして、教育と学校運営水準の一層の向上を目指すことを基本方針とする。</p> <p>委員は6名としている。</p>		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
医療法人桂名会 名東老人保健施設	2024. 4. 1～2025. 3. 31	企業等委員
医療法人徳洲会 名古屋徳洲会総合病院	2024. 4. 1～2025. 3. 31	企業等委員
医療法人珪山会 鶴飼病院	2024. 4. 1～2025. 3. 31	企業等委員
こばやし接骨院	2024. 4. 1～2025. 3. 31	企業等委員
有限会社ガイアそうこグループ	2024. 4. 1～2025. 3. 31	企業等委員
中京大学大学院 体育学研究科	2024. 4. 1～2025. 3. 31	大学研究者
学校関係者評価結果の公表方法		

ホームページにて公開している。
<https://www.nheisei.ac.jp/publication/>

第三者による学校評価（任意記載事項）

c) 当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法）
<https://www.nheisei.ac.jp/>